



2016-2017年度  
東日本区 理事通信  
第20巻07号  
2017年1月8日



## 「理事メッセージ」

### あいさつ

新年おめでとうございます。みなさまにとりまして、2017年が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

さて、今期も半分が過ぎました。理事として設定いたしました初期の目標の達成に向けて、後半も全力で精進してまいります。各部長、各クラブ会長も、それぞれの目標達成に向けて、最後まであきらめることなくどうぞ全力を尽くしてください。私の主題である「明日に向かって、今日動こう」を常に実践していただきますよう、再度お願いいたします。

ところで 2017年は丁酉（ひのととり）の年で、火の陰（丁）と燃えない金属（酉）という相反する年であり、何かと矛盾が生ずる可能性がある年だそうです。円満に物事が進みがたい一年にあっても、ワイズメンのように、夢と希望をもって目標に向かうことは必ずや報われると信じます。みなさま、今年もどうぞよろしく願いいたします。

### 国際役員等の投票はお済みですか？

国際役員（次々期国際会長、次期国際会計、次々期アジア太平洋地域選出国際議員（アジア太平洋地域会長）および国際憲法改定に関する投票の締切は1月31日（スイス・ジュネーブ国際本部必着）です。投票権のあるクラブ会長の皆様

は、郵送してある候補者のプロフィールと国際憲法改定案を参考にして、**必ず投票**をお願いいたします。投票は郵送、ファックス、メール添付のいずれの方法でも構いません。注意事項をよくお読みいただき、投票してください。投票が済みましたら、各部長にご報告をお願いいたします。各部長は部内全クラブが期限内に投票するよう、ご高配をどうぞよろしくお願いいたします。

### 東西交流会の申し込みはお済みですか？

東日本区設立20周年記念行事の一つとして準備が進められている第2回東西交流会（2017年2月4日（土）～5日（日））の申し込みはお済みですか。12月31日現在で約90名の申し込みとなっており、まだお申込みのないクラブが多々ございます。**締切日を1月20日（金）まで延長**いたしますので、まだお申込みの無いクラブはどうか速やかに手続きをお願いいたします。

なお、4日の三島発東山荘行きバスの発車時刻は12時05分を予定しています。新幹線に遅れが生じた場合は対応いたします。13時にYMCA東山荘着、東西日本区交流会開会は14時を予定しております。乗車口は三島駅北口ロータリーで、料金は1,000～1,500円程度と見込まれ、現地で集金いたします。

また、参加者はバザーの献品をお持ちくださるようご協力をお願いいたします。

これから申し込まれる方は登録書に以下を明記してください。

1. 希望する交流会（分科会）の番号
2. 三島駅から東山荘までの貸し切りバスの利用
3. 2月4日夕食後のDBC 同士の懇親会会場の希望およびクラブによる物販希望

10年に一度の記念すべき行事です。是非多くの方の参加をお願いいたします。

#### 後期半年報の提出をお願いいたします。

各クラブ会長、部長あてに半年報の用紙が送付されていると思いますが、後期半年報の締め切りは、各クラブ会長から部長あてが1月10日

（火）です。各部長から菊地弘生会員増強事業主任への報告締め切りは、1月15日（日）となっています。

報告にあたっては、2016年7月1日から12月31日までの入退会者の異動を反映したものが今回の報告内容となります。2017年1月1日付以降の入退会者は来年度（2017年7月）の前期半年報の対象となります。

1クラブでも遅れると集計ができませんので、どうか期限厳守で正確な情報提供をよろしくお願いいたします。

#### 第22回東日本区大会ホストクラブを募集中です。

2017年の川越での第20回東日本区大会（利根川理事年度）、2018年の沼津での第21回東日本

#### 2016-2017年度 前期ユース事業を振り返って

ユース事業主任 大久保知宏（宇都宮）

前期においては委員会を3回開催し、前期に実施されたインターナショナル・ユース・コンボケーション（以下IYC）、ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラム（以下YVLF）、STEP留

区大会（栗本理事年度）に続く、2019年の第22回東日本区大会（宮内理事年度）のホストクラブを募集しています。クラブの活性化、会員増強、あるいは周年記念事業の一環としてお考えいただき、積極的にご応募ください。なお、複数クラブから立候補があった場合は、東日本区定款施行細則第8条第1項に基づき選定いたします。立候補を希望されるクラブは用紙を東日本区事務所にご請求ください。応募の締め切りは3月15日です。

#### 2017-2018年度次々期理事および監事候補者の推薦をお願いします。

すでに、各クラブ会長には、推薦依頼状および推薦用紙をお送りしておりますが、2017-2018年度の次々期理事候補者（理事任期：2019年7月～2020年6月）および監事候補者（監事任期：2017年7月～2019年6月）の推薦をお願いいたします。

理事、監事にふさわしいと思われる方がいれば、自クラブ、他クラブ問わずご推薦ください。推薦をされるクラブ会長は、推薦書をメール添付、ファックスまたは郵送で、渡辺隆・指名委員会委員長（直前理事・甲府クラブ）までお送りください。締め切りは2017年2月28日です。（クラブ会長あて依頼状は2016年となっておりますが、2017年の誤りです。）

理事 利根川 恵子

学生受入れ（以下STEP）について話し合いが持たれました。

8月のIYCには東日本区からクラブの推薦を受け6名のユースが参加いたしました。東京サンライズクラブの推薦を受けた小林君を団長に実り多い学びの時を持つことが出来ました。ご推薦をいた

だいた各クラブに感謝申し上げます。IYCの報告会は第2回役員会の中と、11月26日に開催されました。11月26日の報告会では西日本区から参加した吉村君、カメルーンから参加したステファン君も加わり、ワイズメンにとっても刺激となる報告会となりました。9月のYVLFには32名の経験の浅いリーダーが集まり、リーダーに求められるものを探るフォーラムとなりました。ワイズメンも26名が参加し、ワイズメン手作りのカレーと一緒に食べるなど、ユースとの交流を行います。9月2日から22日までの3週間、デンマークからの留学生エスベン君をSTEPとして受入れられました。東京むかでクラブの吉田メンを始めとして、のべ5クラブ10名のワイズメンのご協力で豊かな日本での生活を送ることが出来ました。あらためて感謝申し上げます。エスベン君は東日本区での受入れが終わった後、引き続き西日本、台湾でのSTEPを経て、日本でのワーキングホリデイを行っています。

後期においては、今年度の新事業である部主催ユース育成事業が実施および報告されることとなります。前期で申請があったのは関東東部と北東であり、今年度の助成対象はこの2部となります。

関東東部では既に10月から開始されており、「各クラブにおいてユース事業についての啓発する機会とする」という事業です。次年度以降に繋がる素晴らしい企画であると思います。また、北東部では過去3回実施された仙台YMCAとの協働での被災地少年サッカー交流大会&ユース・リー

ダーズ・アクトの形態を変え、2月25日、26日の両日、とちぎYMCAの開催するエンジョイドッジボール大会に仙台2チーム、福島1チームを招き被災地支援の要素を加え、さらにその翌日に「みらくるプロジェクト」として北東部全域、関東エリアのYMCAリーダーに加え、栃木県内の高校生以上の若者、総勢80名による福島支援を考えるフォーラムを開催する企画が用意されています。北東部主催「ユース・リーダーズ・アクト2017」（とちぎYMCA杯エンジョイドッジ

**みらくるプロジェクト**  
 福島の子もたちと一緒に笑顔！  
 ～今、私たちができること～  
 (北東部ユース・リーダーズ・アクト2017)

福島の子もたちを笑顔にするためには・・・？  
 ゲストスピーカーの方のお話や、グループワークを通して一緒に考えてみませんか？今回のイベントで得たものを発信し、共感、行動していく事で3.11で学んだことを次世代に語り継いでいきますよ。

「社会のためになにかしたい！」  
 「人の役にたきたい！」と思ったことのある方はお話しを聞かせたいです。  
 私たちは、そんな、お一人おひとりの「声」を募集します。  
 今回のイベントを通して各々が新たな発見をし、仲間を伴って行動に移して頂くチャンスです。  
 あなたも一歩踏み出してみませんか？

日時：2017年2月26日(日) 10:00～16:00  
 場所：藤井産業株式会社 東館3階会議室 (駐車場あり)  
 対象：栃木県内の高校生以上の方  
 参加費：500円(お弁当代込)  
 定員：先着80名

主催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区北東部  
 公益財団法人とちぎYMCA  
 協力：トナドみらくるプロジェクト

申し込みの締切 2/10 (金)  
 2016.12.18

ボール大会 & みらくるプロジェクト)へのご協力をお願いいたします。なお、東日本区のご支援をいただいていた仙台YMCAでの被災地少年サッカー交流大会は、今年も開催されています。

また、5月にはオープン・フォーラム・Y(以下OFY)を開催します。IYC参加者に運営側として参加してもらうことで、IYCでの学びをOFY参加者に伝承されるような企画とします。本事業についても引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

=====  
**新しい仲間**

下記の方々が12月1日以降に新しく入会されましたので紹介します。心から歓迎します。  
 (敬称略)

- 12月09日 阿部かよ子(石巻広域)
- 12月10日 千葉伸行(もりおか)
- 12月17日 河合今日子(川越)
- 12月21日 堀内雅俊(長野)

## 活動報告と今後の抱負

国際・交流事業主任 太田勝人（東京世田谷）

### 1. 年前半の活動報告

(1) 8月4－7日まで台北にて開催された「第72回国際大会」に参加し、

① 8月4－7日まで台北にて開催された「第72回国際大会」に参加し、海外のクラブから日本区のクラブとIBC締結希望を西日本区の森田主任と協働して会期中に募って参りました。10月に部長経由主査の方を通してお知らせしましたので、今一度クラブの中で議論していただき、この希望の情報をご利用願えれば幸いです。すでに沖縄クラブでは台湾のクラブと交流の準備に入った、と伺っていますし、東京世田谷クラブも台湾のクラブとブリテンの交換から入って、まずお互いもっと知りたい、と前向きに準備に入ったと伺いました。

② RBMについて分科会で約10分間英語でスピーチして参りました。内容は東新部がRBM運動をワイズの身内にだけに伝えるのではなく、10月の部会で外部の方に（お子さんを通して保護者の方にご参加頂き）ご参加してもらってご理解を得る企画を話して参りました。

(2) 北海道部部会を除いて、北東部部会から富士山部部会まで6つの部会に参加して夫々の部の主査の方とペアーを組んで国際・交流事業へのご理解とお願いをして参りました。

TOF 献金も全世界で9件、金額で日本円に換算して1,400万円ほど有効に使われています という例を英文に和訳を添えて、部長経由主査の方にお送りいたしました。一層のご理解の上に献金頂ければ幸いです。

(3) BF代表を募集しましたが、本年度は締切日内に応募がなくて残念でした。この点を次期主任にも引き継いでまいりますので、来年は宜しくご応募下さいます様お願い致します。

### 2. 今後の抱負について：

(1) すでにご案内の如く、2月4－5日に東山荘を貸し切って開催する「東西日本区交流会」にご参加可能な方は全員東山荘にお越し下さい。心からお待ち申し上げます。

また、使用済み切手もご持参頂ければ、個々に郵送するよりも節約できますので、お願い致します。

(2) 6月3－4日開催する川越大会（第20回東日本区大会）も大いに盛り上げて行きますので、宜しくお願い致します。

---

## メネット通信

東日本区メネット委員メネット委員長 相磯優子

あけましておめでとうございます。2017年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「第20回東日本区ワイズメネットのつどい」報告

11月26日（土）、東京YMCA 東陽町センターWell-Bに於いて、北東部5名、関東東部25名、東新部12名、あずさ部4名、湘南・沖縄部4名、富士山部8名の総勢58名にものぼるメネット、メンの皆様の参加を頂いての開催となりました。

開会后、栗本治郎次期東日本区理事のご祝辞を頂き、委員会報告では、今期の委員長主題

「継げ！メネットのねがい」“清く 楽しく 美しく”のもと、絵本を贈る運動などの国内プロジェクト、国際プロジェクト等、継承事業やメネット委員会規則見直し、東西交流会のメネットアワーなど今期事業に楽しむ気持を持って実行していくことをメネットの皆様に発表させて頂きました。

会食前と後にアピールタイムとして、参加者全員に一言を頂きました。メネット活動ができない状況や課題、初めてメネットのつどいに参加しての感想、東日本区大会、東西交流会のアピールなど皆様の積極的な発言に会全体の雰囲気がとても活気に満ちたものとなりました。メインイベントの講演会では、「子育てと仕事・放送の裏側」と題したテーマのもと、アナウンサーならではの巧みな話術と講師の方のお人柄、魅力に全員が引き付けられてしまいました。会の終わりに駆けつけ

て頂いた、利根川恵子東日本区理事のご挨拶にて閉会となりました。

今回のつどいの開催にあたり、会場の手配、設営に多大なるご尽力を頂きました、東京江東クラブのメネット、メンの皆様。会の運営にアドバイス、ご協力頂きましたメネット応援メンの皆様。アピールタイムで献金を頂いた東新部メネットの皆様。心より感謝申し上げます。

### 東日本区ワイズメネット国内・国際プロジェクトへの献金のお願い

すでに案内にてご承知おきとは存じますが、今年度の国内・国際プロジェクト献金へのご協力をお願い申し上げます。〆切は2017年2月15日（水）です。とくに“絵本を贈る運動”は希望している保育施設が多数である為、毎年、十分な冊数が贈れていない状況です。ご理解のほどお願い致します。すでにご送金頂いているクラブの皆様、温かいご支援に心より厚く御礼申し上げます。



## YMCA だより

連絡主事 光永尚生

皆様には、新しい一年が健やかにスタートされたのではないかと拝察いたします。本年も全国のYMCAを宜しくお願い申し上げます。

さて、2017年はどういう1年になるかと考えたときに、ワイズメンズクラブ的には、東西ワイズ誕生20年目の節目ということがあります。YMCA東山荘で、東西ワイズの多くの皆様とお会いできること楽しみです。

YMCAでは、いよいよ、中期計画として進められてきた、「ブランディング」の推進の1年になる

かと思っています。ブランディングという言葉だけでは中々、ぴんと来られない方もいらっしゃるかと思いますが、簡単に申し上げれば「YMCAとは？」を様々な視点から見つめなおし、お互いの意見を出し合い、最後に、集約していくという一連のプロセスではないかと感じています。YMCAでは、違い、多様性(diversity)を大切にしてきました。YMCA正章の真ん中には、ヨハネによる福音書17章21節があります。これは、「みんなのものが、ひとつとなるために」という意味です。つまり、私たちのYMCAの本来持っているマークは、私たちのYMCAの本質的な関係性を語ってくれているわけです。私たちは、これからも関係性を高めていくために必要だと思えます。2017年度

に作成された YMCA 手帳をお持ちの方は、是非とも資料編の1ページ目をご覧ください。YMCA のブランドコンセプトが記載されています。

私たち日本の YMCA は、ブランドバリューとして、「したい何かが見つかり、誰かとつながる。

私がよくなる、かけがえのない場所。」を提供し、

ブランドビジョンとして、「互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る」ことを目標とする。

ブランドパーソナリティとしては、「心をひらき、分かち合う。前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。」ブランドです。

ブランドバリュー:YMCA がステークホルダーに提供を約束する価値。ブランドビジョン:YMCA が実現したい世の中の姿。

ブランドパーソナリティ:ブランドとして備えているべき個性、らしさ。



東山荘が静岡県景観賞受賞

=====

## 東日本区事務所より

3月4日（土）～5日（日）に次期会長研修会が東山荘で開催予定です。まだ会長の決まっていないクラブは1月中に決めてください。

=====